

オンライン録画・配信の可能性

オンライン配信の実践を通して
ファシリテーションへの活用を考える

オンラインファシリテーション研究サロン 山本 泰(やっさん)

1

オンライン配信の実践

要件：多くの視聴者(100人規模)に、安定してリアルに講演と
パネルディスカッションの内容を配信したい

対応：Zoomからのfacebookライブ配信(2時間程度)
バックアップとして、ローカルPCに録画

準備：本番環境で、事前にfacebookライブ配信を実施

価値：facebook情報を知っていればライブ配信を視聴できる
後からでも、facebookにアクセスして再生が可能

2

オンライン配信、録画の整理

編集無しの場合

種類	メリット	デメリット
Zoomオンライン配信 Youtube、facebook 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブ視聴できる ・配信後直ぐに視聴できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブ配信先での設定が必要 ・ホストのみ可能
Zoomクラウド録画	<ul style="list-style-type: none"> ・設定すればURLを知っていれば視聴可能 ・ローカル録画より変換が早い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブ視聴不可 ・録画容量に制限がある ・ホストのみ可能
Zoomローカル録画	<ul style="list-style-type: none"> ・設定すれば、参加者は誰でも録画可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブ視聴不可 ・視聴用変換に時間がかかる

3

オンライン録画、配信の可能性

■場所だけでなく、時間を超えることができる

- 例えば
- ・ライブ視聴参加者からのフィードバック
 - ・直後の振返りで利用
 - ・欠席者に提供
 - ・次のミーティング冒頭で確認・・・

新しい、可能性を研究していきたいと考えています。

4